



大平地域会議だより

2017年9月 第8号

平成29年度第2回～第4回 大平地域会議の開催内容

第2回 地域会議

平成29年5月25日(木)に第2回地域会議が開催されました。

(1) 総合計画後期基本計画における地域計画作成について【意見聴取】(継続)
本件は、前回会議(第1回地域会議)に引き続き協議するものです。

《内容》

栃木市総合計画については、前期基本計画策定から5年が経過し、今年度後期計画を策定します。については、後期基本計画における地域計画の内容について地域会議に意見を求めるものです。

《結果》

Ⅲ基本計画「地域計画(地域重点事項)」の大平地域における「医療福祉モールの整備促進」については、当事業の整備が完了したことから、本庁所管課と協議していたが、削除するかどうかの検討をしていただきたい。

(2) 地域予算提案制度取扱事業について

(3) その他
・スクエアドストリート方式による交通安全教室の実施について
・子育て世代ふれあいトークのチラシの配布について



第3回 地域会議

平成29年6月22日(木)に第3回地域会議が開催されました。

(1) 総合計画後期基本計画における地域計画について【報告事項】

《内容》

Ⅲ基本計画「地域計画(地域重点事項)」の大平地域における「医療福祉モールの整備促進」を削除し、全地域共通項目において、新たに次の5つの事項が追加されました。

- ・高齢者活躍の場の創出
 - ・地域とのつながりを重視した学校教育の推進
 - ・市内の各文化財をつないだ魅力ある観光ルートの確立
 - ・結婚を望む若者への支援体制づくりの強化
 - ・水害対策の総合的整備強化
- (2) 地域予算提案制度取扱事業について

第4回 地域会議

平成29年7月27日(木)に第4回地域会議が開催されました。

(1) 環境基本計画改訂「地域の取り組み」について【意見聴取】

《内容》

栃木市環境基本計画を改訂するにあたり、環境の特性は地域により現状や課題が異なることから、地域会議に意見を求めるものです。

《結果》

本件は、次回(第5回地域会議)において引き続き協議することとなりました。
(2) 地域予算提案制度取扱事業について

今後の地域会議の予定

◆第6回大平地域会議

平成29年9月28日(木) 午後6時30分～

◆第7回大平地域会議

平成29年11月24日(金) 午後6時30分～

【場所】大平総合支所

新館2階 第一・第二会議室

※会議は傍聴できますが、中止となる場合がございますので、ご希望の方は事前にご連絡ください。

詳細は、栃木市ホームページをご覧ください。
<http://www.city.tochigi.lg.jp>



～大平地域の人口～

人口：30,486人 (+22人)
 男：15,486人 (+23人)
 女：15,000人 (-1人)
 世帯数：12,143世帯 (+29世帯)
 ※外国人の登録を含む
 平成29年8月末現在()内は前月比

大平地域会議だより 第8号

平成29年9月20日発行
 〒329-4492 栃木市大平町富田558番地
 大平地域まちづくりセンター
 (大平地域づくり推進課内)

(電話) 0282-43-9205

(FAX) 0282-43-8818

(E-mail) o-chiiki@city.tochigi.lg.jp

平成 29 年度 地域予算提案制度取扱事業の紹介

地域予算提案制度取扱事業とは、地域会議により集約された地域意見を、市の予算案に反映させる事業です。平成 29 年度に検討した下記の 5 事業については、今後事業計画書を作成し、市に提案する予定です。なお、事業の実施は平成 30 年度となります。

◆大平地域会議提案限度額 329万円◆

大平地域交通事故防止対策事業

◎地域課題

危険な自転車走行による事故が社会問題となり、道路交通法が平成 27 年 6 月 1 日に改正され、自転車の交通ルール違反に対する罰則が厳しくなった。自転車による事故の防止・減少、交通安全の意識向上の啓発が必要である。

◎事業概要

通学のため自転車を利用する機会の多い中学生を対象に、交通安全・交通ルール厳守の意識向上啓発のため、スクエアストレート方式(※)による交通安全教室を実施する。平成 29 年度は大平中学校で実施したことから、平成 30 年度は大平南中学校で実施する予定。

(※プロのスタントマンが交通事故を再現することにより、事故の恐怖や衝撃を実感させる方式)

◎概算事業費

363千円

大平運動公園健康づくり促進事業

◎地域課題

日本の高齢化社会の到来に伴って、健康で自立した生活を送る「健康寿命」に対する関心が高まっている。この「健康寿命」を延ばすために、早い時期から健康な生活を心がけ、高齢者はもちろん様々な世代において、運動機能の低下を防ぐことが大切だと考えられている。

◎事業概要

地域住民の健康維持・促進を図るため、大平運動公園内に健康快道(※)を設置する。また、その付近に、利用者が休憩するためのベンチを設置する。(※歩きながら足裏のツボを刺激する健康遊具。血行を促進することで臓器の機能を高め、疲労回復等の効果がある)

◎概算事業費

1,897千円

林道西山田線アジサイ保全事業

◎地域課題

西山田地区の林道西山田線には、多くのツーリングやハイキングの観光客が訪れている。中でも林道に咲く「アジサイ」は、本市の花として選定されており、有力な観光資源となっている。しかしながら、林道沿いに生い茂る高木により、年間を通して日当たりが悪くなっており、「アジサイ」の生育環境が悪化している。

◎事業概要

林道西山田線の高木を剪定し、「アジサイ」の生育環境を整えると伴に、林道の明るさを確保し、安全性を向上させる。

◎概算事業費

300千円

晃石山ハイキングポイント整備事業

◎地域課題

晃石山のハイキングコースは、毎年多くのハイカーで賑わっているが、ハイキング中の緊急時に、ハイカーが自分の場所を知らせるための目印等がない。

◎事業概要

コースの案内表示または緊急時の目印として、晃石山のハイキングコースにレスキューポイントを設置し、より安全で親しみやすいハイキングコースを整備する。

◎概算事業費

211千円

地域活動支援事業

◎地域課題

地域のスポーツイベントや地域内の各団体のイベントで使用しているテントが、経年により外観とともに支柱等の劣化が見られ、また、スチール製の重いテントであるため設置作業に時間がかかる等、イベントの準備に支障をきたしている。

◎事業概要

軽量化されたワンタッチ式テントを購入し、イベント準備の効率化を図り、地域活動のさらなる活性化を促す。また、災害時には防災設備品として活用することにより、防災対策を強化する。

◎概算事業費

519千円